

ユーザーズ・マニュアル

PL-35STU3

Version: PL-35STU3_QIG-A_V4.1

はじめに

●パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。

✓ ユーザーズ・マニュアル(本紙) □ USB ケーブル

□ PL-35STU3(本製品)

□ 電源ケーブル

□ HDD取付用ねじ×3 □ ゴム足

□ 安全に関するご注意 / 保証書

※パッケージ内容に破損または欠品があるときは、販売店 または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

●別途ご用意ください。

□ フォーマット可能な内蔵用 SATA 3.5 インチハードディスク(HDD)

- 「PL-35STU3-2TB」は、あらかじめ2.0TBの 製品型番「PL-35STU3-2RZ」、

- ・分かれたドライブ側はLEDが動作しません。

□ プラスドライバー □ 利用可能なUSB ポートのあるパソコン

困ったときのFAQはWEB上に掲載されています。

詳しくは プラネックス PL-35STU3



各部の名称とはたらき

本製品前面

電源ボタン Power/Access ランプ 使用量ランプ 100 90 90 70 90 90 40 30 80 10





ランプの動作と状態は次のとおりです。

ランプ	動作	状 態
Power Access	点灯(青)	電源がオンの状態です。
	点灯(橙)	電源がオンで、パソコンなどの機器と未接続の状態です。
	消灯	電源オフの状態です。
	点滅(青と赤)	HDDへ読み書き中の状態です。
10~100 (使用量)	点灯(緑)	HDDの使用量を表示します。 HDDの空き容量が少なくなると、「10」単位 刻みで、右側から消灯していきます。
	左右に点滅(縁)	HDDの状態を確認中、またはフォーマット実行中です。 (約1~2分以上点滅時は未フォーマットの状態です) ・部の外付けUSBハードディスク対応テレビ等でご利 用頂くと、使用量が正しく表示されない場合があります。
100 (使用量)	点灯(赤)	HDDの空き容量が10%未満になると、「100」 ランプが赤く点灯します。

電源をオンにする/オフにする

電源をオンにする

本製品前面の電源ボタンを押します。

「Power/Access Iランプが**青色**で点灯します。

※本製品がうまく認識されていないときは、「Power/Access」 ランプが橙色で点灯します。

電源をオフにする

「Power/Access」ランプが消灯するまで、 本製品前面の電源ボタンを長押しします。

(本製品前面)



電源ボタン

ハードディスクを取り付ける

本製品に内蔵用ハードディスク(HDD)を取り付けます。

・本製品の電源はまだ入れないでください。

・ハードディスク内蔵モデルをお使いのときは、ここでの手順は不要です。

「汚」接続する」に進んでください。

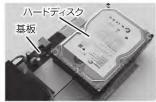
本製品をテーブル等の平らなところ に置き、底面パネルのねじを外しま す(4カ所)。



本製品の胴体部分と側面のパネルを 持ち、側面のパネルを引いてトレイ を取り出します。



- 取り出したトレイのコネクタに、ハード ディスクを接続します。
 - ※静電気で本製品およびハードディ スクは壊れやすい為、基板や端子 部は触れないようにご注意くだ
 - ※本製品のコネクタとハードディス クを確実に接続してください。



- 付属の取付用ねじを使って、トレイに ハードディスクをねじ止めします。 (3カ所)



(5)ハードディスクを固定したトレイを、 本製品の胴体部分に挿し込みます。 ※接続したハードディスクが上向き なるように挿し込んでください。



(6底面パネルをねじで固定します (4力所)。

> 以上でハードディスクの取り付け の完了です。





接続する

本製品とパソコンやデジタル家電を接続する手順を説明します。 デジタル家電と接続するときは、「STEP 3」の「デジタル家電などに使用するとき」 も合わせて参照してください。

▲ご注意!

- ・本製品をパソコンやデジタル家電に接続するときは、必ず本項の手順で接続してください。異なる手順で接続すると、ハードディスクやハードディスク内のデータが破損することがあります。
- ・本製品は、電源をオンにする前に安定した場所に設置してください。 電源がオンのときに振動を与えたり移動させたりすると、ハードディス クやハードディスク内のデータが破損することがあります。
- ・本製品は、パソコン本体に標準装備された USB ポートに接続してください。



付属のUSBケーブルを、本製品 背面のUSBコネクタに接続します。



クリスティッグ 付属の電源ケーブルを、本製品 背面の電源コネクタに接続します。



付属のUSBコネクタの反対側を、 パソコンやデジタル家電のUSB ポートに接続します。



4 付属の電源ケーブルをコンセント に挿し込みます。

本製品前面の電源ボタンを押します。 本製品の「Power/Access」ランブ が青色で点灯し、本製品の電源が オンになります。 パソコンに接続したときは、本製品が

パソコンに接続したときは、本製品が 認証され、OS標準のドライバがイン ストールされます。

以上で接続の完了です。



- ●本製品前面の「使用量」ランブが緑色で左右に点滅後、緑色(または赤色)で点灯したときは、そのままご使用いただけます。
- ●約1~2分経っても、本製品前面の「使用量」ランブが緑色で左右に点滅しているときは、「STEP 3」を参照し、ハードディスクをフォーマットしてください。

STEP 3

ハードディスクをフォーマットする

本項では参考として各OSごとの手順例を説明します。

ハードディスクは、お使いのパソコンで読み書きができるように「フォーマット」という初期化作業をする必要があります。フォーマットされていないハードディスクを本製品に取り付けているときは、フォーマット作業をしてください。フォーマットの方法は、お使いのパソコンのOSによって異なります。お使いのOSをご確認の上、各OSでの手順を参照してフォーマットを行ってください。

⚠ ご注意!

- ・フォーマットを行うと、ハードディスク内のすべてのデータが消去されます。 フォーマットを行うハードディスクを選ぶときは、よく確認してください。 またフォーマットを行うときは、本製品以外の外付けハードディスクやUSBメモ リ、メモリーカード等を、パソコンから取り外しておくことをお勧めします。
- ・ハードディスクのフォーマットには数分〜数10分かかることがあります。 その間は本製品およびお使いのパソコンの電源を切ったり、USBケーブル や電源ケーブルを抜く等は絶対にしないでください。

Windows 7/Vistaのとき

ハードディスク全体を1つのドライブとして使用する場合を例に、フォーマット手順を説明します。 Windows Vistaの画像を例に説明していますが、Windows 7でも手順は同じです。

- 1
 - ① [**スタート**]をクリックします。
 - ② 「**コンピュータ**」を右クリック します。
 - ③「管理」をクリックします。



【 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されますので、[続行]をクリックします。
※Windows 7をお使いのときは、次の手順に進んでください。

③ 「コンピュータの管理」画面より、 「記憶域」の下の「ディスクの管理」を ・ クリックします。

「ディスクの初期化」画面が表示





4 ① 本製品に取り付けたハードディスク(「未割り当て」と表示されています)を右クリックします。
② 「新しいシンプルボリューム」をクリックします。



「新しいシンブルボリューム ウィザード」が表示されます。 ・ [次へ]をクリックします。



6 作成するパーティションの サイズ(容量)を指定して、 [次へ]をクリックします。

> ※ここでは、最大ディスク容量の サイズを指定しています。



> ※ドライブ文字を指定するときは、 プルダウンメニューより指定して ください。



るます。 ■ 「アロケーションユニットサイズ」 ■ を「64K」に指定して、「次へ」を ■ クリックします。

> ※「ポリュームラベル」は必要に 応じて設定してください。



9 [完**了**]をクリックします。 ▼

ウィザード画面が閉じ、フォーマットが開始されます。



(10) ディスクの状態が、「フォーマット中」から「正常」に変わります。

フォーマットが完了しました。 画面を閉じます。



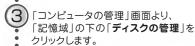
以上で本製品に取り付けたハードディスクが使用可能になります。

Windows XPのとき

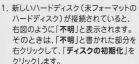
ハードディスク全体を1つのドライブとして使用する場合を例に、フォーマット手順を説明します。

- 1 (1) (1) (2) (2) (2) (3)
 - ① [**スタート**]をクリックします。
 - ② 「マイコンピュータ」を 右クリックします。
 - ③「管理」をクリックします。





※「ディスクの初期化と変換ウィザードの開始」画面が表示されたときは、「キャンセル」をクリックしてください。



2. 「ディスクの初期化」画面が表示 されるので、[**OK**]をクリックします。



■ デバイス マネージャ ■ 記憶域

田会リムーバブル記憶域

ディスクの管理

- 4 ① 本製品に取り付けたハードディースク(「未割り当て」と表示されています)を**右クリック**します。
 - ② 「**新しいパーティション**」を クリックします。



プライマリバーティションはペーシックティスク上の空き機能を使用して作成したポリュームです。 縦rdown と即行すペレーティング・ステルはプライマリバーティションから起動できます。ペーシックティスクには最高4~3までのプライマリバーティショント1つの記載パーティションを行成できます。

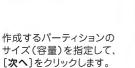
◎活のチライラ文字を創り当ておゆ! ○次の壁の NTPS フォルグにマウントする Wg

〇ドライフ文字をかはドライフ / CAを紹介が了ないの

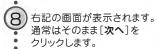
このパーティンコンをフォーマットするかどかを選択して 訳してください。

・ション ユニット サイズ仏〉

- (新しいシンプルボリュームウィザード」が表示されます。 [次へ]をクリックします。
- 6 作成するパーティションの種類 を選び、[次へ]をクリックします。
 - ※ここでは、「プライマリ パーティション」 を選んでいます。



※ここでは、最大ディスク容量の サイズを指定しています。



※ドライブ文字を指定するときは、 プルダウンメニューより指定して ください。

> ※「ボリュームラベル」は必要に 応じて設定してください。

(10) [完**了**]をクリックします。

ウィザード画面が閉じ、フォーマットが開始されます。

プィスクの状態が、「フォーマット中」から「正常」に変わります。

フォーマットが完了しました。 画面を閉じます。



以上で本製品に取り付けたハードディスクが使用可能になります。

Mac OS Xのとき

ハードディスク全体を1つのドライブとして使用する場合を例に、フォーマット手順を説明します。 $Mac\ OS\ X\ 10.5$ の画面を例に説明していますが、 $Mac\ OS\ X\ 10.6/10.4$ でも手順は同じです。

本製品をパソコンに接続してし ばらくすると、「ディスクのセット」 画面が表示されますので[初期 化]をクリックします。



※上記の画面が表示されないときは、デスクトップの状態(Finder)で、メニューバーの「移動」→「ユーティリティ」の順にクリックして、「ディスクユーティリティ」をダブルクリックします。

① 画面左側から本製品をクリックして選びます。

※オレンジ色のアイコンと、 本製品に取り付けたハード ディスクの容量、ハード ディスクの型番が表示さ れています。

②「消去」をクリックします。



(3) [消去]をクリックします。

※「ボリュームフォーマット」や「名前」を変更するときは、 設定/入力してから「消去」をクリックします。



4 [消去]をクリックします。

フォーマットが開始されます。



フォーマットが完了すると、デスクトップにハードディスクのアイコンが表示されます。

フォーマットが完了しました。 「ディスクユーティリティ」を閉じます。



以上で本製品に取り付けたハードディスクが使用可能になります。

Mac OS X 10.5では、ハードディスクのフォーマットが完了したときに「Time Machineでバックアップを作成するために使用しますか?」画面が表示されることがあります。 この画面から設定することで、本製品をTime Machine機能で使用することができます。 詳しくは、Mac OS X 10.5のヘルプを参照してください。

デジタル家電などに使用するとき

▲ご注意!

- ・torne(PS3用)で本製品を使用するときは、各機器でハードディスクを 初期化するか、パソコンにてFAT32形式にフォーマットする必要があり ます。パソコンでハードディスクのフォーマットを行うときは、以下の手順 を参照してください。
- ・torne(PS3用)で本製品を使用するときは、地上デジタル放送が見られる 環境を先に準備してください。
- ・初期化やフォーマットを実行すると、ハードディスク内の全てのデータが消去されますので、ご注意ください。
- 下記のURLへ接続し、フォーマットソフトをダウンロードします。

http://www.planex.co.jp/support/download/ drive/pl-35stu3.shtml

Web上のマニュアルを参照し、フォーマットソフトのインストールと、 ハードディスクのフォーマットを行います。

③ 「STEP 2」を参考に、本製品とデジタル家電を接続します。

デジタル家電に本製品を登録します。※登録方法や使用方法などの詳細は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。



本製品を取り外す

本製品をパソコンから取り外したり、電源を切ったりするときの手順を説明します。 ※本製品をデジタル家電から取り外すときは、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。

- パソコンの電源をオフにしてから行うとき そのまま取り外したり、電源を切ることができます。
- ・パソコンの電源をオンにしたままで行うとき 取り外し操作が必要です。操作の手順は、お使いのパソコンのOSによって異なり ます。以下では各OSごとの手順を説明します。

⚠ご注意!

パソコンの電源をオンにしたまま本製品を取り外すときは、必ず本項の手順で 取り外してください。異なる手順で取り外すと、ハードディスクやハードディスク 内のデータが破損することがあります。

Windows 7/Vista/XPのとき

Windows Vistaの画面を例に説明していますが、Windows 7/XPでも手順は同じです。



- ① タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックし ます。
- ②「USB大容量記憶装置 ドライブ(?:)を安全に取り外します」をクリック します。



※「?」にはドライブ文字(ドライブレター)が表示されます。お使いの パソコンの環境によって異なります。



[OK]をクリックします。

※ご使用の環境により、右記 の画面が表示するまで時間 がかかることがあります。



本製品前面の電源ボタンを長押しして電源をオフにします。



USBケーブルを取り外します。

以上で本製品の取り外しは完了です。

Mac OS Xのとき

Mac OS X 10.5の画面を例に説明していますが、Mac OS X 10.6/10.4でも 手順は同じです。



デスクトップに表示されている本製品のアイコンを クリックして選択します。





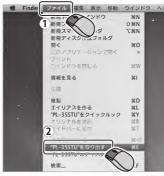
① メニューバーの「ファイル」を Finder クリックします。

②「"?????"を取り出す」を クリックします。

※「?????!」にはディスク名 が表示されます。

デスクトップから本製品のアイコ ン表示が消えます。

※ご使用の環境により、本製品 のアイコンが消えるまで時間 がかかることがあります。



本製品前面の電源ボタンを長押しして電源をオフにします。



USBケーブルを取り外します。

以上で本製品の取り外しは完了です。

困ったときは

Q1. 本製品がパソコンに認識されない

本製品がパソコンに認識されないときは、次の点を確認してください。

■電源ケーブルを接続していますか?

本製品は、USBポートからの電源供給では動作しません。付属の電源ケーブルを接続 してください。

■USBハブに接続していませんか?

本製品は、USBハブを介して接続したときの動作は保証しておりません。 パソコンに標準装備されているUSBポートに接続してください。

■USBケーブルは確実に接続されていますか?

USBケーブルのコネクタが、本製品とパソコンのUSBポートの奥まで確実に接続されて いるか確認してください。

■ハードディスクは確実に接続されていますか?

本製品とハードディスクのコネクタが、奥まで確実に接続されているか確認してください。

■パソコンがスリープモードになっていましたか?

パソコンがスリープモードになると、本製品もスリープモードになります。パソコンが スリープモードから復帰後、本製品が認識されないときは、本製品を再起動してください。

Q2. ハードディスクが表示されない

「コンピュータ」(Windows 7/Vista)、「マイコンピュータ」(Windows XP)、デスクトップ (Mac OS X)にハードディスクが表示されないときは、次の点を確認してください。

■本製品はパソコンに認識されていますか?

本製品がパソコンに認識されていないときは、Q1を参照してください。

■ハードディスクはフォーマットされていますか?

フォーマットされていないハードディスクは使用することができません。フォーマットを行う 手順は、P2.「アノートディスクをフォーマットする」を参照してください。

Q3. P3「本製品を取り外す」の手順でエラーが表示される

本製品をパソコンから取り外そうとしたとき、エラーが表示されたときは次の点を確認してください。

■ウィルス対策ソフト等が動作していませんか?

ハードディスクを常時監視するウィルス対策ソフト等が動作しているときは、取り外しが 行えないことがあります。ソフトの動作対象からハードディスクを外すか、ソフトを一時的 に停止してから取り外しを行ってください。

■ハードディスクの内容が表示されていませんか?

ハードディスク内のファイル一覧や、Windowsの「ディスクの管理」画面等が表示されていると、 取り外しが行えないことがあります。画面やファイルを閉じてから取り外し操作を行ってください。

■ハードディスクに読み書きしていたり、ハードディスク内のファイルを開いていませんか? パソコンとハードディスク間でファイルをコピーしていたり、ハードディスクに保存された ファイルを開いていると、取り外しが行えないことがあります。

ファイルをコピーしているときは、コピーが完了してから取り外し操作を行ってください。 ファイルを開いているときは、ファイルを閉じるかファイルを開いていたソフトを終了して から取り外し操作を行ってください。

仕様

PL-35STU3
USB 3.0/2.0/1.1
USB 3.0: 5Gbps / USB 2.0: 480Mbps / USB 1.1: 12Mbps
3.5インチ SATA HDD×1台
I/F側 USB 3.0ポート×1 (タイプBコネクタ)
HDD側 SATAI×1
高輝度(緑色)×9個, 高輝度(赤色)×1個,高輝度(赤青色)×1個
約 240(W)×41(H)×153(D)mm
約 808g(本体のみ)
温度:0~40℃
湿度:5~90%(結露なきこと)
温度:-20~60℃
湿度:5~95%(結露なきこと)
入力:AC100V-240V、50/60Hz
出力:DC12V 2A
USB3.0/2.0/1.1を搭載したPC/AT互換機およびMacintosh
Windows 7(32/64bit)/Vista(32/64bit)/XP
Mac OS X 10.6/10.5/10.4(CPU:Intel/PowerPC対応)
1年間

- ■注意事項 ※本製品にハードディスクドライブは含まれておりません。 ※表示の数値は理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。 ※製品仕樣は予告無く変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

- Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびそのほかの国における登録商標または商標です。
 Mac OS、Macintosh は、Apple Inc. の受貨商標です。
 その他、記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
 ご譲さご使用の際は商品に添付されたマニュアルをお読みになり、正しく安全にご使用ください。

4